

コ 5 ク 9 ロー 6 サン 3 ハート通信

VOL. 81

竹原運輸株式会社

発行日 平成 30 年 1 月 15 日

★事務所スタッフからの一言



皆様、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

「安全第一を考える」

今年も AI の進歩により、社会はますます自動化、機械化されていくと感じます。その目的はより便利で快適な社会の実現でしょう。「安全」も自動運転を始め、衝突防止、スリップ防止など様々な技術が開発されています。

ただどんなに技術革新があっても、ネットの偽の書き込みやサイバーテロのように、人間の心が邪悪であったり、ずさんではせっかくの便利な機械も悪用されたりして社会に悪影響を与えます。

竹原運輸では、「心の安全」も実現していきます。新しい技術との共存をよりよく活用していくために、人や機械との関係性を良くしていく。

人間性の向上、心の健全性を含めて「心の安全」と名付けて、今年も無事故、無災害で参りますのでどうかよろしくお願い申し上げます。

竹原和行

明けましてお目出度う御座居ます。

昨年中、弊社に賜りましたご厚情に御礼申し上げます。

今年も皆様のお役に立つ会社づくりを徹底していきたくと思っています。

社内にあっては、コミュニケーションの良い会社づくりを目指していきます。

そして、社員同士が「仲の良い」職場をつくりたいと思います。

ドライバー確保の為に、異業種からの積極的な登用、免許取得からの養成、社内での人材育成にしっかり取り組みます。

ドライバー職は非常に公共的な仕事であり、安全運転で走行することは会社の使命です。

今年も怠りなく安全第一に努め、皆様のご要望にどこまでも応えていく所存です。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



社長 竹原正和

「人材」

私の目の届く範囲の業界紙を見ていると、最近特に目立って目につく記事が「ドライバーの確保への挑戦」とか「激変する労働環境」とか「人手」に関する記事が目立つように思えます。

我々トラック業界だけでなく、他の業界でも、現場では募集しても人が集まらないという声が、日増しに高まって来ていることを耳にするようにもなりました。その中で、求人倍率がTV、新聞でもよく報道されておりますが、福井県内の有効求人倍率は「1」を去年から大きく超え、全国トップクラスであるとも報じられています。特に、トラックドライバー不足の問題はもう「構造的な問題」ではないかとも思うくらいです。

ハローワークへ行って窓口の求人票をみると、我々業界よりの求人が数多く掲示されており驚く程です。

当社にとっても「若手ドライバー」不足は問題。

時々お客様の声からは、いつもの通りの輸送が出来ているのに、本当に貴方の会社はドライバーが不足しているのか？よくそのような声を聞きます。残念なことにその中には我々は業務（仕事）を止めてはならないという使命感と責任感の中で現存のドライバーが休日出勤や残業をこなし、予備のドライバーが常に運転し、時には管理職さえがドライバーの業務を兼ねているケースさえあります。当社では常にお客様にはよほどの事がない限り「絶対御迷惑をかけないでおう」と言うドライバーの日々の頑張りがあり、その気持ちで業務を遂行しています。

先日、トラックドライバーの需給予測（鉄道貨物協会、調査研究会）の記事が掲載されている中に、5年後には全国で10万人以上のドライバー不足が想定されるとの我々にとって恐ろしい記事を見ました。福井県内に於いても深刻化しているドライバー不足は当社にとっても大きな課題になりそうです。その中で、今後当社にとって安定した安全なる輸送力を確保して行くためには、現存しているドライバーが仕事に対してやりがいを持ち、幸せに感ずる企業になること。当社の基本にある健康管理、事故防止への取り組みをコンプライアンスを遵守しながら、少しでも魅力のあふれる会社になるよう取り組み、若手ドライバーの確保と育成に努力を行なって行かなければならないと痛切に感じます。常に安定した輸送力を確保して行くためには、私達の自助努力は当然であります。お客様の御協力を得ながらドライバーの育成と成長を促して行き、当社の経営理念である「安全第一を考える」風土をなお一層定着させて行くよう、今年度も頑張ってお参ります。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



齋藤 洋一

22年前の初夏のことです。私は24tのトレーラーに乗務していました。その日は北関東からの帰路で北陸自動車道を南進しておりました。新潟県のパーキングエリアで降車すると何やら聞こえます。耳を澄ますと「ミ〜ミ〜」足元の側溝に子猫がいました。私を見つめて「ミ〜ミ〜」。周りを見ても親猫や兄弟の姿は見えぬ空を見上げるとトンビが数羽、円を描いて飛んでいました。そのパーキングにはレストラン等はなく、食べ物を販売しているような場所もありませんでしたので、次のサービスエリアまで一緒にドライブすることにしました。

池上エチゴとの出会いです。当然、次のサービスエリアでもなく次の次のサービスエリアでもなく私の家まで乗せて来てしまいました。新潟にいたので名前は「エチゴ」。薄い茶トラ模様でカギ型尻尾の気の優しいヤツです。行儀もよく近所の人や友人から「エチ〜」と呼んでもらうと、いつものスタイルで尻尾をピンツと立てて「ニャ〜」と皆様に愛想を振りまき可愛がられていました。みネコで20年は珍しいと聞くようになってからエチゴは長寿なんだなと気づき始めました。本で調べると人間の年齢だと100歳越えでした。

20年も寝食を共にしているとエチゴの存在が当たり前で、日常の生活で「唯一無二」の相棒でもありました。喜怒哀楽を共に過ごし、私に変わらぬ愛情をいつも、どこでもどんな時でも提供してくれました。

相棒は昨年10月頃から病院に通い始めました。老いには勝てません（笑）4kgもあった体重も2kgを割り子猫のように小っちゃくなりました。

年を越して1月2日にエチゴは旅立ちました。最期は妻の腕の中で眠るように逝きました。「ちっちゃくなっちゃったね」「長い間ありがとう」

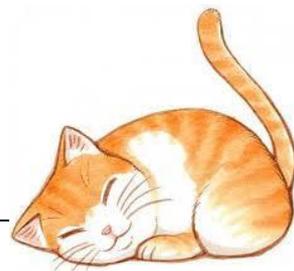
エチゴとの最後のドライブは隣町の火葬場までとなりました。「ミ〜ミ〜」どれだけ耳を澄まして聞こえませんでした。

家に帰るといつものスタイルで「ニャ〜」がありません。20年以上もの習慣を忘れることはできないでしょう。居て当たり前。在って当たり前は自分の都合では続かないものなんだと実感してるこの頃です。エチゴありがとう。

新年となりました。気持ち新たに今年もがんばって、楽しく、皆様のお手伝いのできればと努力してまいります。本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

池上則和

ありがとう



福井では7年ぶりの大雪となり、交通渋滞や除雪作業で私の体は悲鳴をあげておりますが、皆様お元気でしょうか？ 昨年のご愛顧頂き誠にありがとうございました。

先日、新聞を見ていて少子高齢化が確実に進んでいるのだなと感じる事がありました。それは、今年の福井県内の新成人は8,141人で昨年より152人少なく、記録の残る82年以降で最少となりました。ちなみに最も多かった94年の1万2,827人と比べると4,686人も少なくなっているとのことです。

また、次の紙面には福井に本社をおく大手企業が、定年(60歳)後の再雇用について、年齢制限を設けず、働く意欲のある社員を雇用し続ける制度を4月から導入するとのことでした。この二つの記事が同じ日の新聞に出ていたこともあり、改めてそう感じました。

弊社におきましても、いろんな媒体にて求人をかけておりますが、若い方の応募は少ないこともあり、早くから定年(弊社は65歳)後の再雇用の年齢制限を設けず、働く意欲があり、健康診断、運転適齢診断に問題がなければ毎年更新をさせて頂いております。現在弊社では、70歳を超えた方が何名か業務をされておりますが、その方々のこれまでに培ってきた知識、技能、経験は弊社の宝であり、それを若い方に働く姿で伝えていております。

今後も少子高齢化はますます進んでいきますが、労働環境を改善し少しでも長く働ける会社を目指したいと思っております。



大橋 哲夫

新年、あけましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりありがとうございました。

本年も宜しくお願い致します。

今年は長女が成人式で福井に帰ってきました。

早朝の暗い時間より着付けをしてもらい、髪や化粧をしたら写真撮影と目が回るような忙しさです。(私は送り迎えだけなので暇でしたが)

お昼からの式に娘を送っていき、会場に向かう姿は少しだけ大人に近づいたように見えなくも無かったのですが、帰ってきたら元に戻っていました。

成長はもちろんうれしいのですが、元に戻った姿に喜びを感じました。

子離れはまだ先のようです。



辻川 伸吾

新年あけましておめでとうございます。

今年は元旦は雪もなく良いスタートだったのですが、寒の入りとともに雪も降り始め、福井市内では7年ぶりに積雪が70cm以上を超え、交通状況も非常に悪いものになりました。雪道を走行するのに大事なものと言いますと、スタッドレスタイヤですが、スタッドレスタイヤも昔に比べ性能も上がって、スリップせずに安心して雪道を走行できるようになりましたね。福井の雪は、水分を含んだシャバシャバな雪が積もることが多いですが、地域によって雪質が違います。スタッドレスタイヤは凍結した路面に効くタイヤと、シャバシャバな路面に効くタイヤと両方に対応したタイヤと種類は様々にあります。各タイヤメーカーのホームページを見ますと、どのタイヤがどの路面に適しているなどの説明も書かれていますので、調べてみるのもいいかもしれませんね。

スタッドレスタイヤの性能が上がっているとはいえ、やはり雪道の走行は危険がたくさんあるので、車間距離をいつもより多めにとっていつでも危険を回避できる準備をして走行するよう心掛けたいものです。



谷口 学

新年明けましておめでとうございます。

新年早々雪予報が出ていたので、久しぶりに、正月寒波かなと思いましたが、積雪も無く、除雪作業で出社する事も無く、初詣に行く事が出来ました。今年も体調管理に、安全第一を考え、皆様から笑顔を頂ける様に頑張って行きます。どうぞ宜しくお願い致します。



越 邦治

明けましておめでとうございます。今年も宜しく願い致します。

今年姪っ子が成人式を迎え、1月7日（日）の朝から私と妹は振袖姿を見るため実家を訪れました。

振袖は、26年前に母親が妹の為に作ったもので、帯留や襟などは当時と違うものを使用しましたが、振袖・帯は当時のもので、妹と背丈が同じぐらいの姪っ子の姿は妹の成人式と重なり何ともいえない思いでした。今も前撮りなどで写真を撮ると思いますが、姪っ子はみんなが撮ってくれる携帯での写真で十分と言って写真館では撮らないとのことでしたので、すぐに賑やかな写真撮影会が始まり、新年から楽しい一時を過ごすことが出来ました。

また、昨年7月に長男が結婚した時にも、私が34年前に着た振袖を姪っ子が着てくれて非常に感慨深いものがありました。着物はきちんと保管すれば次の世代に渡せるので、今年こそ我が家のタンスを一度チェックしてみようと改めて感じました。

吉川 佳代



明けましておめでとうございます。皆様は、年末年始をどのように過ごされましたか？我が家では恒例の「ガキ使」を観て、テンションを上げ、年明け一番を「笑」で迎えました。そして番組が終わったら神社に行き、くじ引きをしました。いつもなら主人も一緒に行くのですが、今年は、める（犬）がいるためお留守番です。くじには、吉・大吉の他にA～Eまでのアルファベットが書いてあり、それぞれの福袋がもらえます。新年の始まりに良い福をもらい新しい一年のスタートです。私達が福袋の中身の見せ合いっこをしてワイワイやっている頃、お留守番の主人はというと・・・メルと大奮闘です。メルを寝かし、そばを離れると30分たったころから「わ～ん、わ～ん」と泣き、最後には「ア～ん！」と主人を呼ぶ始末。それを繰り返すこと数回。我が家の末っ子（犬）、かなりの寂しがり屋の甘えん坊さんの様です（笑）今年1年も笑顔で過ごせる一年にしたいと思います。皆様、今年も宜しく願い致します。

水谷 有基



次回もお楽しみに・・・